

時間割番号:

コアセッション（統計学B）

■ 担当教員

得田 雅章[Masaaki Tokuda]

■ 開講学部等	経済学部	■ 対象年次	1~2	■ 単位数	1
■ 開講時期	秋学期	■ 開講曜時	木3	■ クラス	(3)

■ 授業の目的と概要

演習問題を解いていくことによって初めて理解が深まるという科目もある。

コア科目である「統計学B」もそういう科目のひとつといえる。

この授業は統計学Bの理解を深めるために必要な演習問題を解いていき、統計学Bの履修を手助けすることが目的である。

授業は主にその週の統計学Bのおさらいと、毎週出される宿題の解説からなる。

問題の解説はTA・SAが行う。この科目は受講者自らが問題を解くことを目的としており、受身の授業ではないということに注意すること。

■ 授業の到達目標

統計学Bの目標に準拠する。

■ 授業計画

第1回：イントロダクション

第2回：主な確率分布（1）

第3回：主な確率分布（2）

第4回：標本分布（1）

第5回：標本分布（2）,推定（1）

第6回：推定（2）

第7回：検定（1）

第8回：検定（2）

第9回：検定（3）

第10回：検定（4）

第11回：相関と回帰（1）

第12回：相関と回帰（2）

第13回：相関と回帰（3）

第14回：講義総括、自由質問受付

※ このスケジュールはあくまでも予定であり、適時修正される可能性がある。毎回のセッションで確認するように。

■ 授業計画の補足（事前学習・事後学習など授業時間外の学習、参考資料など）

なぜ統計学を学ぶのか？その意義を自分なりに見い出し、学習に対するモチベーションを高めていきましょう！積極的な学習態度は有意義な学生生活に結びつき、自ずと成績にもつながります。

■ 成績評価の方法

出席状況、宿題提出状況、小テストにより評価する。

期末試験は行わないが、小テストは複数回実施する。

■ 成績評価の基準

出席状況（40%）、宿題の提出状況（30%）、小テスト（30%）により評価します。期末試験は行わない。

※1 積極的な受講態度が見受けられない場合は減点、あるいは欠席扱いにします。遅刻も同様です。

※2 宿題はただ提出すればよいというものではない。必ずしも正答を求めるわけではないが、答えを導くプロセスが読み手にわかるような書き方をしてほしい。明らかに手抜きだと思われるものは減点の対象とする。

■ 教科書

	ISBN	464116455X
--	------	------------

教科書1	書名	基本統計学 第4版				
	著者名	宮川公男 著,	出版社	有斐閣	出版年	2015

参考書

参考書1	ISBN					
	書名	講義資料 (A・B共通、非売品)				
	著者名		出版社		出版年	
参考書2	ISBN	4061539957				
	書名	穴埋め式統計数理らくらくワークブック				
	著者名	藤田岳彦	出版社	講談社	出版年	2003.9

教材に関する補足情報

講義資料 (A・B共通) 生協で教科書を購入すれば添付される。
Sulmsの本講義 (統計学B) からもダウンロード可能。

参考文献一覧

履修上の注意事項

- ・毎回の解説はTA・SA(Teaching Assistant, Study Assistant)が行う。
- ・この科目は受講者自らが問題を解くことを目的としており、受身の授業ではないということに注意すること。
- ・統計学Bの共通問題集および『穴埋め式 統計数理 らくらくワークブック』を利用する。
- ・統計学Bを必ず受講していること。
- ・復習の際、TA・SAが出席および宿題確認のため教室を巡回します。スムーズな確認ができるよう協力をお願いする。

キーワード（「実務経験のある教員による授業科目」は「実務経験」で検索）

備考（実務経験の内容と授業との関連を含む）

参考ホームページ

教員からの一言

オフィスアワー

火曜日の昼休み (12:00~12:50)

連絡先（研究室他）

402B室

連絡先（電話番号）

連絡先（メールアドレス）

m-tokuda@biwako.shiga-u.ac.jp

ホームページ

<http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/sensei/m-tokuda/>

 **備考（教員情報）**

電子メールにて